

## 園児向け森ガイド 活動例

プログラム名	生きものって面白い（初夏）		
対象年齢	3～4歳（年少）	4～5歳（年中）	5～6歳（年長）
人数	10人前後/1グループ		
所要時間	1～2時間		
ねらい	自然に親しむことで科学を愛する心が生まれる。命の不思議を感じて、自然の恵みを感じる。		
内容	<p>森の散歩いろんな不思議なものに出会える。でも藪には近づかない（注 ヘビなど）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アワブキ虫の不思議 草の茎のところについた白い泡ブクブクを探そう。この中に小さな赤と黒の虫が入っている。いつも逆立ちして、茎の汁をチュウチュウ吸いながらおしっこ？と空気を出して混ぜ泡ブクブクしている。怖い虫に食べられないように身を隠しています。体を脱皮して大きくなったら飛んでいってしまう。虫メガネで見よう</li> <li>・モリアオガエルの不思議 モリアオガエルは木の上ですーっと暮らしています。なかなか見つけられないが、6月頃、卵を産むころになるとみんながわかるところに出てくる。大きなモコモコした白い泡の中に卵がたくさん入っていて木にいくつも産み付けられる。びっくりするほどたくさんある。その中で卵が育ってオタマジャクシとなり、下の池に落ちて手足が生えるまで泳いで暮らす。回りはいろいろな怖い敵でいっぱい。高い木と池があるところでないだと暮らせない。モリアオガエルの不思議を見てみよう。</li> <li>・オトシブミの不思議 六月の頃、センターの森には葉っぱの丸めたお手紙がたくさん落ちている。誰が落としたのかな。誰にあてた手紙かな。オトシブミが自分の子どもに美味しい葉っぱのご馳走を贈るお手紙だ。オトシブミのすてきなお手紙を探そう。小さな虫が作り上げる大きなお仕事。自分がオトシブミだったらどんな大きさの葉っぱかな。</li> </ul>		
参加者の準備物	帽子、長そでの服、長ズボン、長靴、飲み物 虫メガネ		